

中部山岳地域の火山周辺における地殻水平歪*

国土地理院

日本列島精密測地網測量一次基準点測量¹⁾(一次網)によって得られた中部山岳の火山周辺における地殻水平歪について紹介する。

第1, 2図は新潟焼山・妙高山周辺の水平歪である。第1図は第1回目と第2回目の一次網による最近のおよそ10年間の水平歪, 第2図は明治の測量と第2回目の一次網によるおよそ100年間の水平歪である。火山周辺に大きな水平歪はみられない。

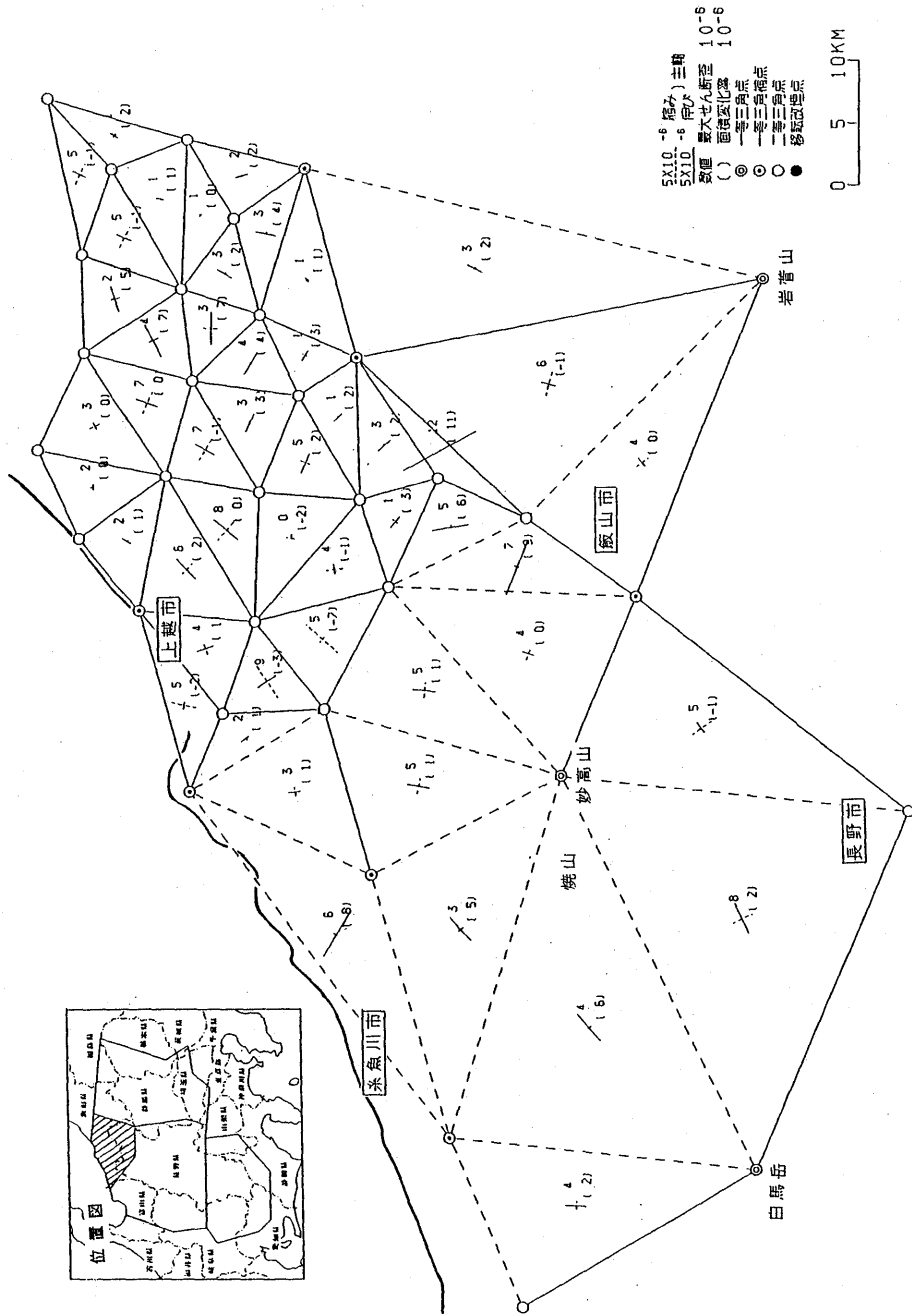
第3, 4図は焼岳・乗鞍岳・御岳山周辺の水平歪である。第3図は最近10年間の, 第4図はおよそ100年間の水平歪である。焼岳周辺でいずれにもやや大きめの伸長歪がみられるが, 穂高岳の隆起に伴うものなのか, 高山地域における光波測量の補正に問題があるのか, 不明である。基本的にはこれらの火山は圧縮応力場に存在している。

第5, 6図は御岳山周辺の水平歪である。第5図は最近の10年間, 第6図はおよそ100年間の水平歪である。1979年の御岳山噴火や1984年長野県西部地震に伴う地殻変動はみられない。規模が小さかったことと, 三角網が大きいためであろう。

参 考 文 献

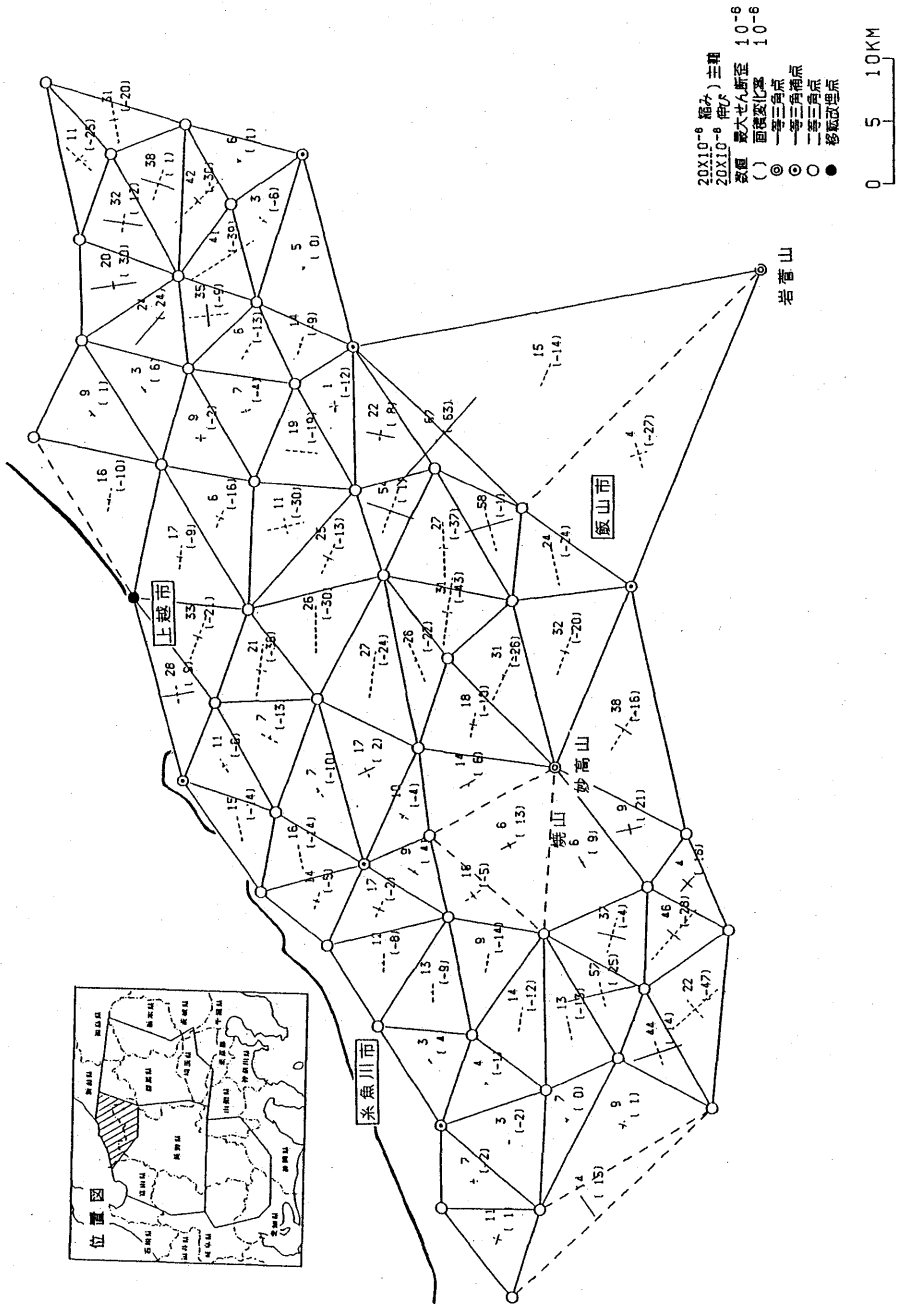
- 1) 国土地理院(1987): 日本の地殻水平歪1985-1883, pp133.

* Received Aug. 12, 1988.



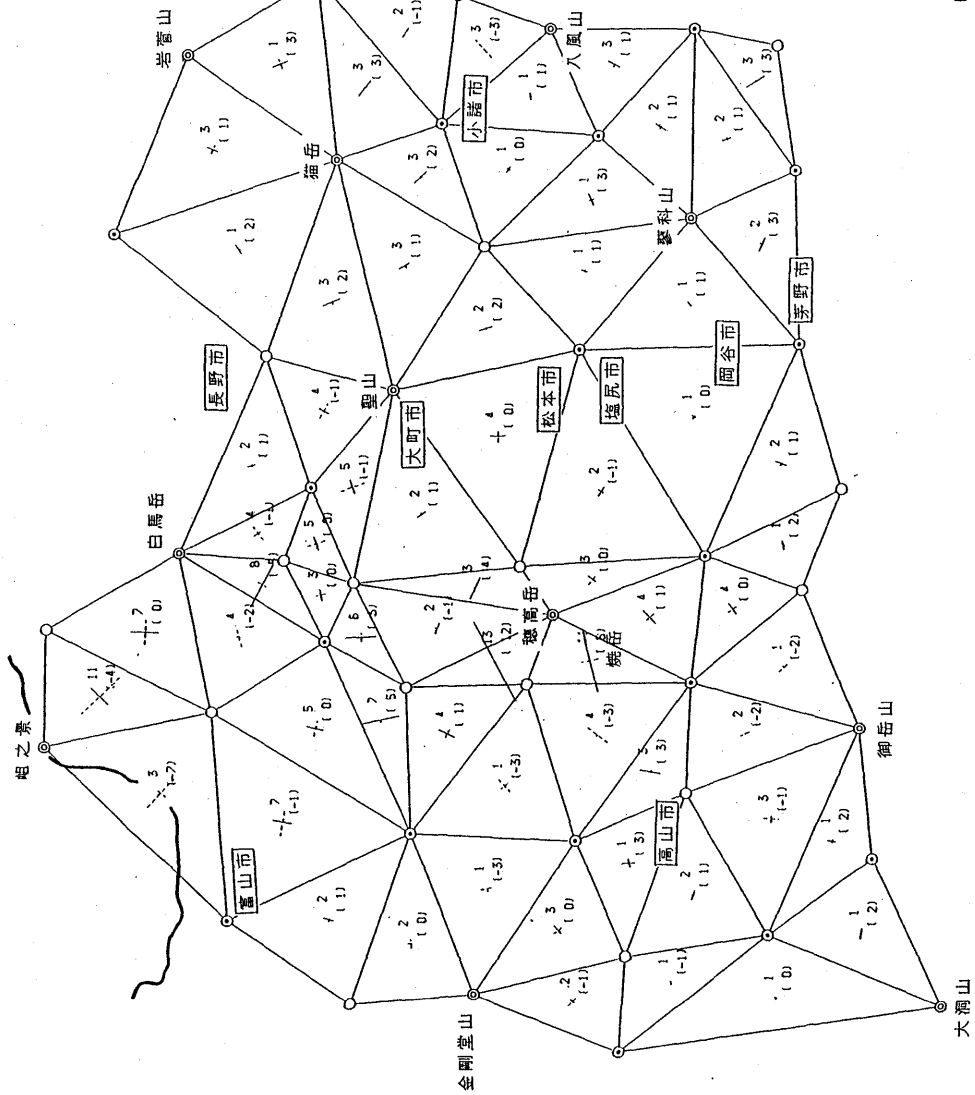
第1図 新潟焼山・妙高山周辺の水平歪(1) 1987-1975~1982。

Fig.1 Horizontal strain around Mt. Niigata-Yakeyama and Mt. Myoko (1). 1987-1975~1982.



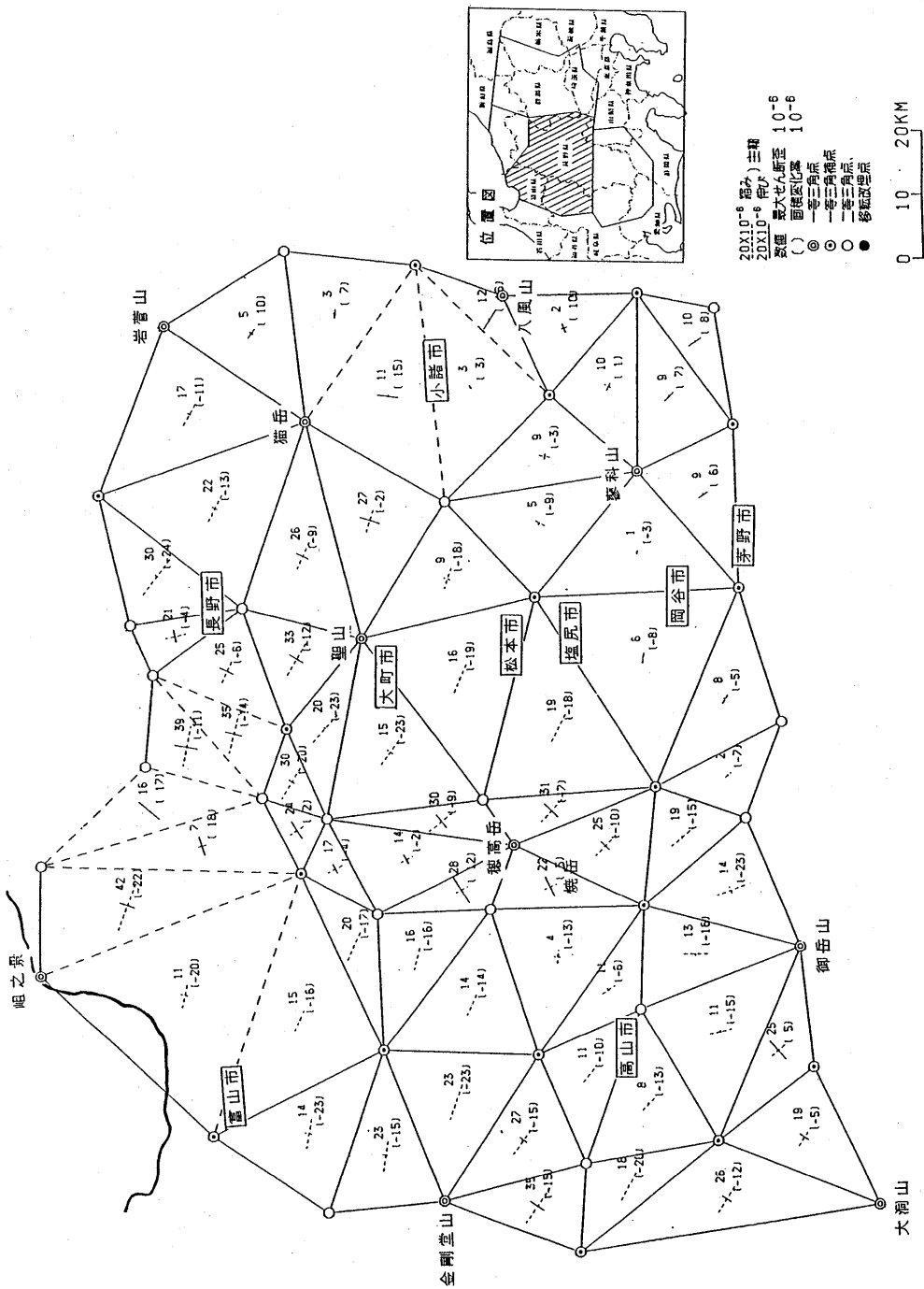
第2図 新潟焼山・妙高山周辺の水平歪(2) 1987-1985~1905。

Fig.2 Horizontal strain around Mt. Niigata-Yakeyama and Mt. Myoko (2). 1987-1985~1905.



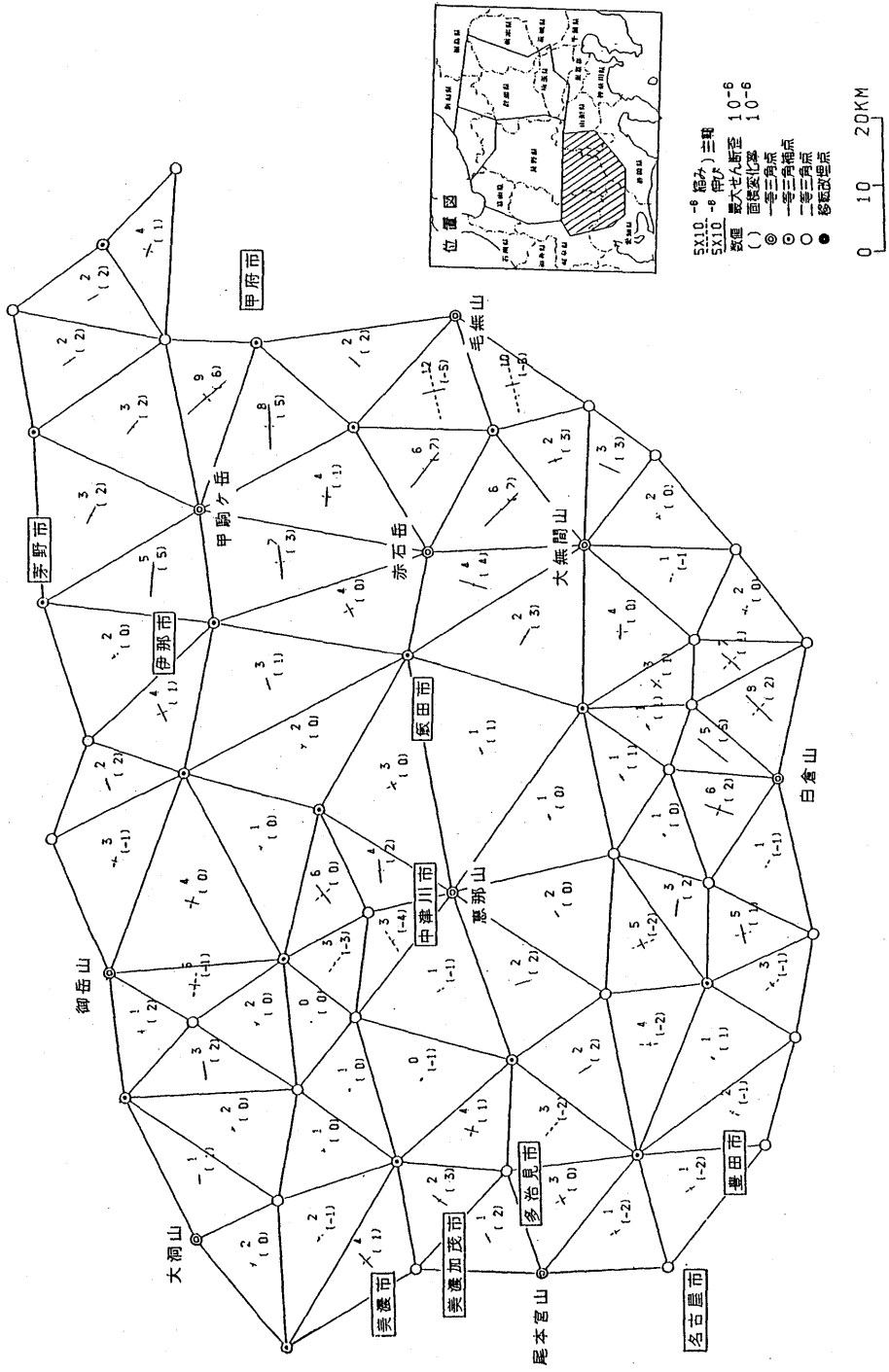
第3図 焼岳・乗鞍岳・御岳山周辺の水平歪(1) 1987-1975~1982。

Fig.3 Horizontal strain around Mt. Yake, Mt. Norikura and Mt. Ontake (1). 1987-1975~1982.



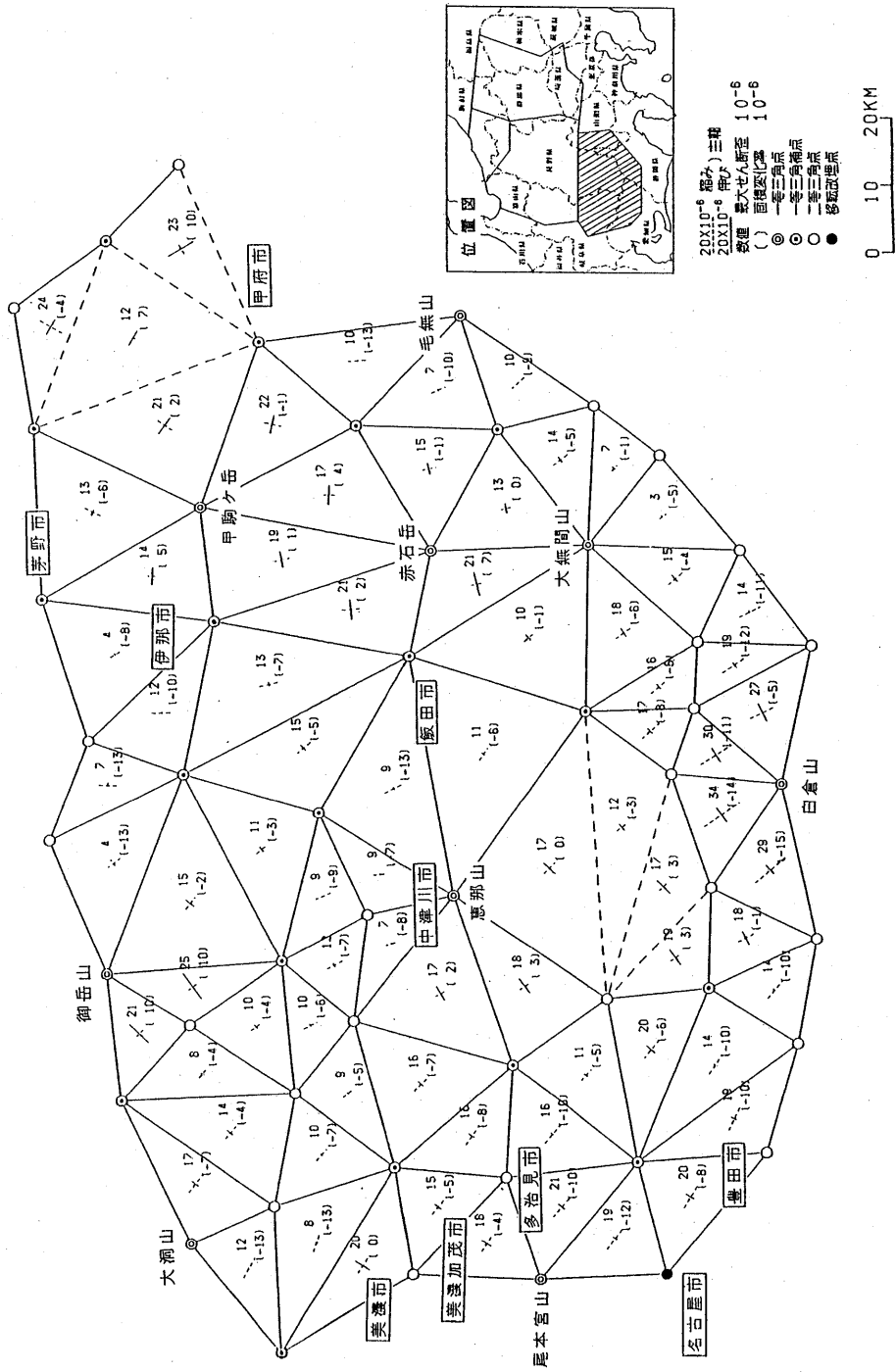
第4図 焼岳・乗鞍岳・御岳山周辺の水平歪(2) 1887-1885~1905。

Fig.4 Horizontal strain around Mt. Yake, Mt. Norikura and Mt. Ontake (2) . 1887-1885~1905 .



第5図 御岳山周辺の水平歪(1) 1987-1975~1982。

Fig.5 Horizontal strain around Mt. Ontake (1). 1987-1975~1982.



第6図 御岳山周辺の水平歪(2) 1887-1885~1905。
 Fig.6 Horizontal strain around Mt. Ontake (2). 1887-1885~1905.